

学校だより

「夢追人」

第9号

令和6年1月23日

## ＜学校教育目標＞

総合的な人間力を培い、地域の担い手となる生徒の育成  
－地域貢献から地域参画への転換－

## ＜生徒と教師の共通目標＞

みんなで一緒に「夢」を追いかけてみないか？



## 「なにができるか？、なにをしなければならないのか？」

新聞記事を紹介します。

能登半島地震で大きな被害を受けた石川県珠洲(すず)市の避難所で、子供たちが他の被災者らを元気づけようと壁新聞を作り続けている。体調維持のための体操を手書きのイラスト付きで紹介したり、炊き出しの人気メニューを発表したりと、楽しく読めるよう工夫。子供たちは「みんな大変なので私たちもできることを頑張りたい」と笑顔を見せる。同市正院(しょういん)町の正院小に開設された避難所で作られている「正院ひなん所新聞」。身を寄せている小中学生12人が1月4日から“発行”を始めた。第1号では炊き出しの案内や紙パンツなど物資の配布情報などを掲載。5日には風邪をひいている人が出たことを伝え、この日までの炊き出しの中からおいしかったメニューについて年齢層や男女比のバランスを取りながら40人ほどに実施したアンケートの結果、カレーライスが一番人気だったと紹介した。日々の掲載記事は、大人のアドバイスを受けながら“編集会議”をして決める。1時間半ほどをかけて4枚の模造紙(横約1メートル、縦約80センチ)にフェルトペンで文章やイラストを書き、ハートの形などに紙を切り貼りして完成させる。避難者からは「イラストにほっこりする」「子供たちが頑張ってくれて頼もしい」との感想が聞かれた。8日に第6号の壁新聞を作った同市立緑丘中1年の女子生徒は「注意書きだけだと面白くないので楽しい内容も載せるように意識しています」と話す。別の女子生徒も「この避難所はお年寄りが多いので、若い私たちが動かないといけない」と力を込める。避難所には最も多い時で車中泊も含め約700人が滞在し、8日現在で約260人が暮らす。子供たちは被災者と一緒に体操やゲームをすることにも積極的に取り組んでいる。避難所のリーダー、浜木満喜さん(76)は「子供たちが避難所を元気にしてくれている」と話した。

【毎日新聞記事から転載】

避難所で奮闘する小中学生の記事です。みんなはこの記事を読んでどんなことを感じるだろうか？、今一度考えてほしい。「自分に、いや春日南中学校の生徒としてなにが出来るのか？、なにをしなければならないのか？」を…。私は今、熊本地震の時に宗像市河東中学校の生徒達と実施した「夢枕プロジェクト」を能登に向けてやってみようかと少し考え始めています。避難所で苦悩しているお年寄りに中学生が手作りした枕を届けて、少しでも気持ちよく睡眠をとってほしい。でもこのプロジェクトは一人では絶対に出来ません。このプロジェクトの実現のためには多くの壁が待ち構えています。枕を作成する費用、枕を作成するためのミシン、運搬費用、現地で避難所に枕を届けるスタッフ…。そして何よりも一番大切なのは、「みんなでやってみようよ」というなんちゅう生徒の強い意志とやる気なのです。先日、能登で避難所の支援に奮闘している友人とラインが繋がりました。「また、一緒に夢枕できるかなあ？」の問いかけに、その友人から「いいですねえ！こちらでも調整してみます！」の返事をもらいました。まだまだ実現出来るかどうかは全く見当はついていませんが、まずはなんちゅう生徒の皆さんの声を聞きたいと考えています。その上で、PTAや学校運営協議会、春日市教育委員会などと相談したいと思います。たとえ実現出来なかったとしても、もしもみんなに「やってみよう！」の気持ちがあれば、それはそれで素晴らしいことだと考えています。担任の先生に対してでもいいです。私でよければ直接、声を聞かせてくれて構いません。みんなの思いが大きくなうねりとなった時、このプロジェクトはきっと前へ進んでいくと信じています。私も今は正直言ってやれる自信はありません。まずはみんなの声を聞かせてほしいし、先生達の声も聞きたいと思っています。

## 生徒会リーダー研修会(12/22・25)

12月22日・25日に第42代生徒会のリーダー研修会を行いました。

1日目は、校長先生から「春日南中学校生徒会に託す！」という題で話があり、これまでの教師生活40年を振り返る中で、様々な人生訓について学んだことを伝えられました。そして、「自分だけ」から「みんな」のことを考えて行動する春日南中生徒になるために、生徒会として何ができるのかについて考えました。

2日目は、生徒会スローガンの審議やスローガンを達成するために各委員会がどのような取組をすべきか真剣に議論し、生徒総会に向けた原案をより良いものにしていきました。



## 植山先生(養護)とのお別れ

昨年度から保健室でお世話していただいていた植山先生が、出産のため1月15日から産前産後休暇に入ることになりました。植山先生から、これからは健康に気を付けて元気に学校生活を送ってほしいと話がありました。

植山先生に代わって、新しい保健室の先生として武吉栞先生をお迎えしました。これからは、保健室のことで困ったことがあれば武吉先生にお声がけください。



### 2・3月の主な学校行事

1月23日現在

2月 2日	1・2年学力診断テスト	私立前期入試	3月 5日	公立高校一般入試	新入生物品販売
2月 6日	公立推薦入試(～7日)		3月 6日	公立高校個性重視の特別試験	
2月 8日	学校運営協議会 自治会別集会	コミュニティ集会	3月 7日	3年生修了式・同窓会入会式	
2月15日	後期期末考査(1・2年のみ)		3月 8日	卒業証書授与式	
2月16日	後期期末考査		3月21日	生徒総会	
2月27日	1年進路学習会		3月22日	修了式・離任式	
2月29日	生徒会専門委員会				

〈編集後記〉

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。ここ数年、入試制度や入試手続きなど入試制度が大きく変わってきています。校内では、1・2年生でも進路学習会などの取組をしております。ご家庭でもお子様の進路や将来について話題にさせていただくと幸いです。